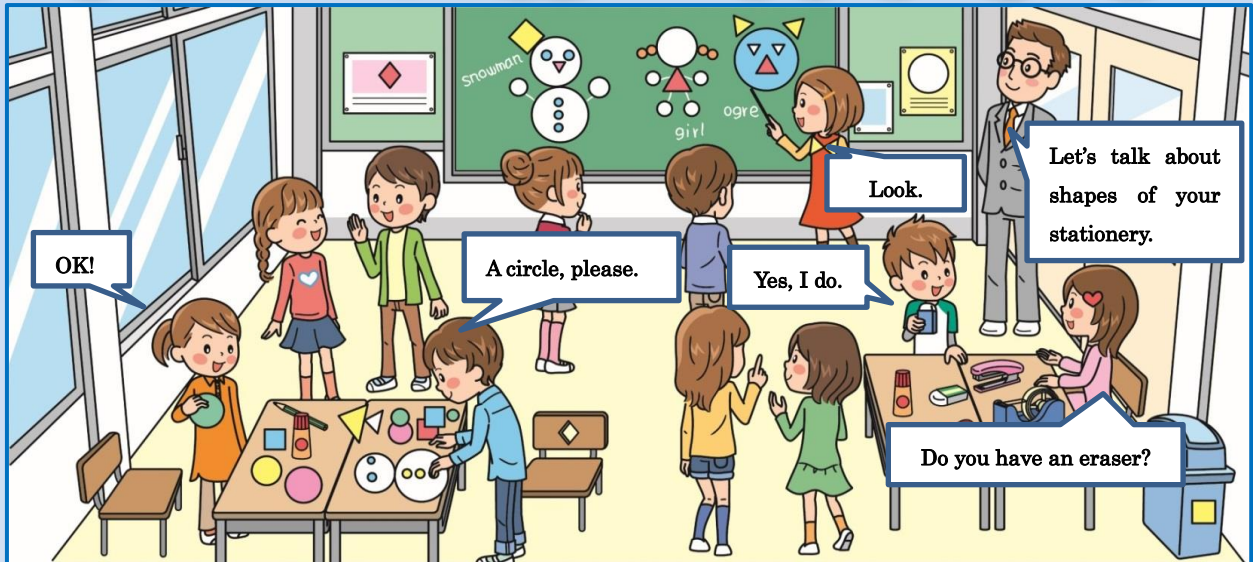


グローバル・スタディ

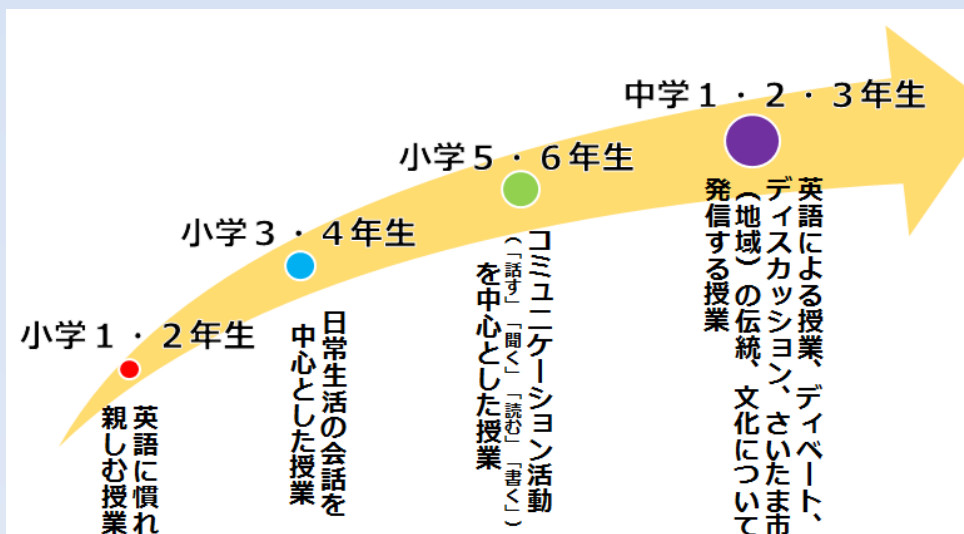


<目標>

～ 将来、グローバル社会で主体的に行動し、たくましく豊かに生きる児童生徒の育成 ～

<目指す子ども像>

- ・外国の方と英語で積極的にコミュニケーションを図ることができる子ども
- ・日本やさいたま市の伝統・文化に誇りをもち、将来にわたり、社会に貢献する子ども

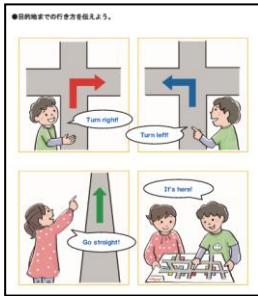


国は、平成32年度に小学校からの英語教育を全面実施する予定です。さいたま市は、これに先駆け、質、量ともに上回る英語教育を実施します。

「グローバル・スタディ」とは！

「聞く」「話す」「読む」「書く」の4つの技能をバランスよく指導

生活の場面に即した学習



道案内の学習などで、生きた英語を身に付けます。



テキストの活用



児童の成長に合わせた教材で英語に慣れ親しみます。

文字の指導



3年生以上は、ゲーム等をとおして文字に慣れ親しみます。

伝統や文化への誇りをもち、グローバルな視野をもつ子どもたちの育成



グローバル・スタディでは、各教科等とも関連させながら、我が国やさいたま市の伝統や文化への理解を深め、日本人としてのアイデンティティを醸成し、グローバルな視野をもつ子どもたちを育てます。

複数の指導者による英語の専門性を生かした、きめ細かな指導

小1～4



担任

ALT

小5・6



担任

非常勤講師

ALT

※ALTも、指導に加わる時間があります。

小学校のグローバル・スタディでは、担任に加え、ALT（外国語指導助手）や英語教育の高い専門性をもつ非常勤講師が指導に当たります。



グローバル・スタディQ&A

Q1 英語ではなく、「グローバル・スタディ」という名称にしたのはなぜですか？



A 英語の学習をとおして、地球的な視野に立ち、世界中の日本を意識させながら、自分の考えをもつこと、主体的に課題を解決することや異文化を理解し、他者を尊重する心を育てることなど、グローバル社会を生き抜く力を養っていきたいと考え、「グローバル・スタディ」という名称としました。

Q2 教科化に伴い、どのようなところが変わりますか？



A 「グローバル・スタディ」は教科であることから、教科書に代わる本市独自のテキストを使用します。また、児童の授業への取組の様子を評価し、通知表に記入することになります。

Q3 小学生にとって英語より国語力を身に付けることが大切なのは？



A 国語の学習を進めると同時に、英語についての学習をバランスよく進めることで、言葉や異文化に対する興味・関心を、より高めていくことができると考えています。また、日本語と英語を対比させたり、国語の授業でも英語を含めた外来語と関連させたりすることで、日本語への理解が一層深まるものと考えています。

詳しくは…

さいたま市教育委員会学校教育部指導1課

〒330-9588 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号 TEL. 048-829-1662